

## 例題

∠Oに等しい角を作図してください。



【コンパスと定規で作図】する場合と【AutoCADで作図】する場合を同じ手順で図解で示しています。チャレンジしてみましょう！

## 解答例 (コンパスと定規で作図)

任意の端点Pから半直線 l を描きます。①



頂点Oを中心として、任意の半径で円Oを描きます。②

∠Oの2つの辺との交点をA、Bとします。



端点Pを中心として、半径OA (半径OB) の円Pを描きます。③

半直線 l との交点を、Qとします。



交点Qを中心として、半径をABとする円Qを描きます。④

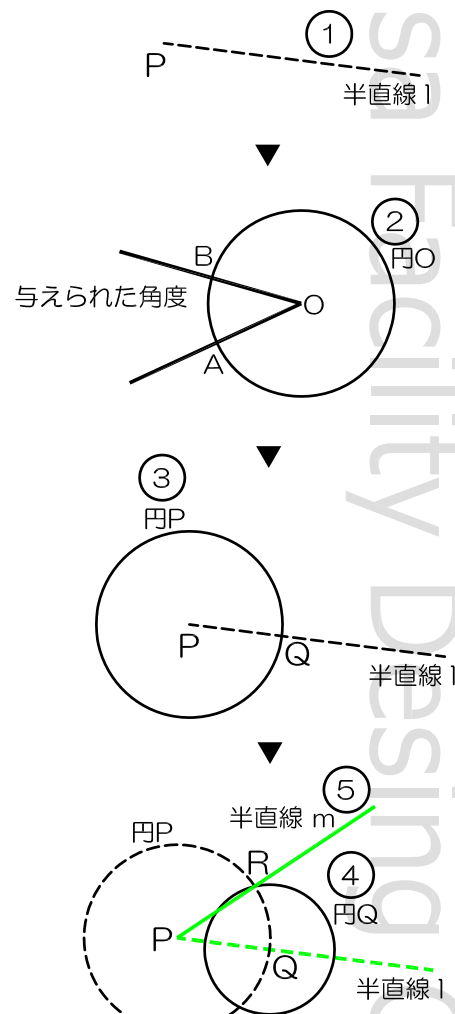
円Pと円Qとの交点を、Rとします。



端点Pから交点Rを通る半直線 m を描きます。⑤

$\angle AOB = \angle QPR$

∠Pは∠Oと等しい角です。



## Autocadで作図

①：半直線 l を作図する

コマンド：[作成] ⇒ [線分]

1点目を指定：半直線の始点位置までカーソルを移動してクリックします。

次の点を指定：半直線の終点位置までカーソルを移動してクリックします。

[Enter] キーまたは [Esc] キーを押します。

半直線 l の1つの端点をPとします。



②：任意サイズの円を描く

コマンド：[作成] ⇒ [円]

円の中心点を指定：頂点Oまでカーソルを移動してクリックします。

円の半径を指定：適当なサイズの半径となる位置でカーソルを移動してクリックします。

作図された円を円Oとします。



③：円を移す

②で作図された円Oを選択します。

コマンド：[修正] ⇒ [複写]

基点を指定：頂点Oまでカーソルを移動してクリックします。

目的点を指定：半直線 l の端点Pまでカーソルを移動してクリックします。

半直線 l との交点をQとします。

## 例題

∠Oに等しい角を作図してください。



## Autocadで作図

④ : AB間を半径として円を描く

コマンド : [作成] ⇒ [円]

円の中心点を指定 : 交点Aまでカーソルを移動してクリックします。

円の半径を指定 : 交点B位置までカーソルを移動してクリックします。

作図された円を円Aとします。



⑤ : 円を移す

④ で作図された円Aを選択します。

コマンド : [修正] ⇒ [複写]

基点を指定 : 交点Aまでカーソルを移動してクリックします。

目的点を指定 : 半直線 l との交点Qまでカーソルを移動してクリックします。

円Qとします。

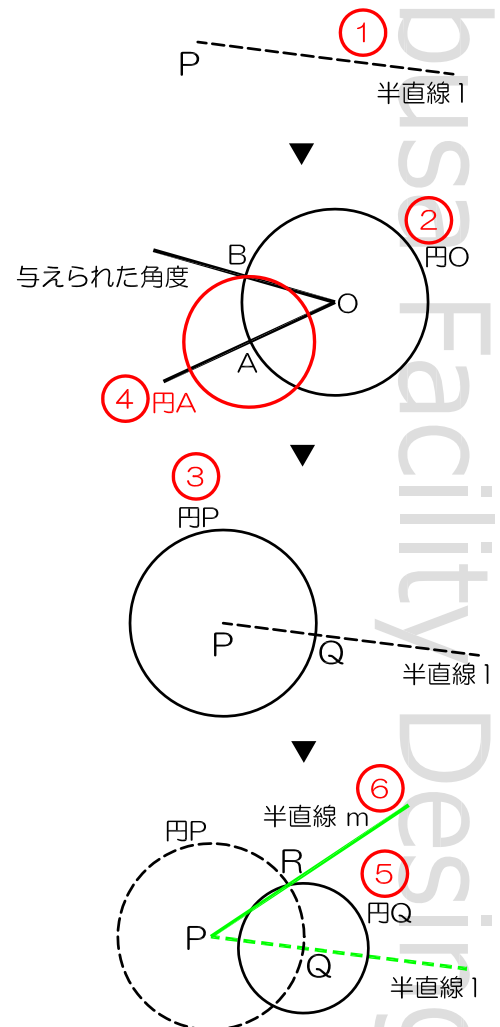


⑥ : 半直線mを作図する

コマンド : [作成] ⇒ [構築線]

点を指定 : 半直線 l の端点Pまでカーソルを移動してクリックします。

通過点を指定 : 交点R位置までカーソルを移動してクリックします。



## 一言アドバイス

[OSNAP] の「端点」「中心」「交点」を「オン」にしておきます。